

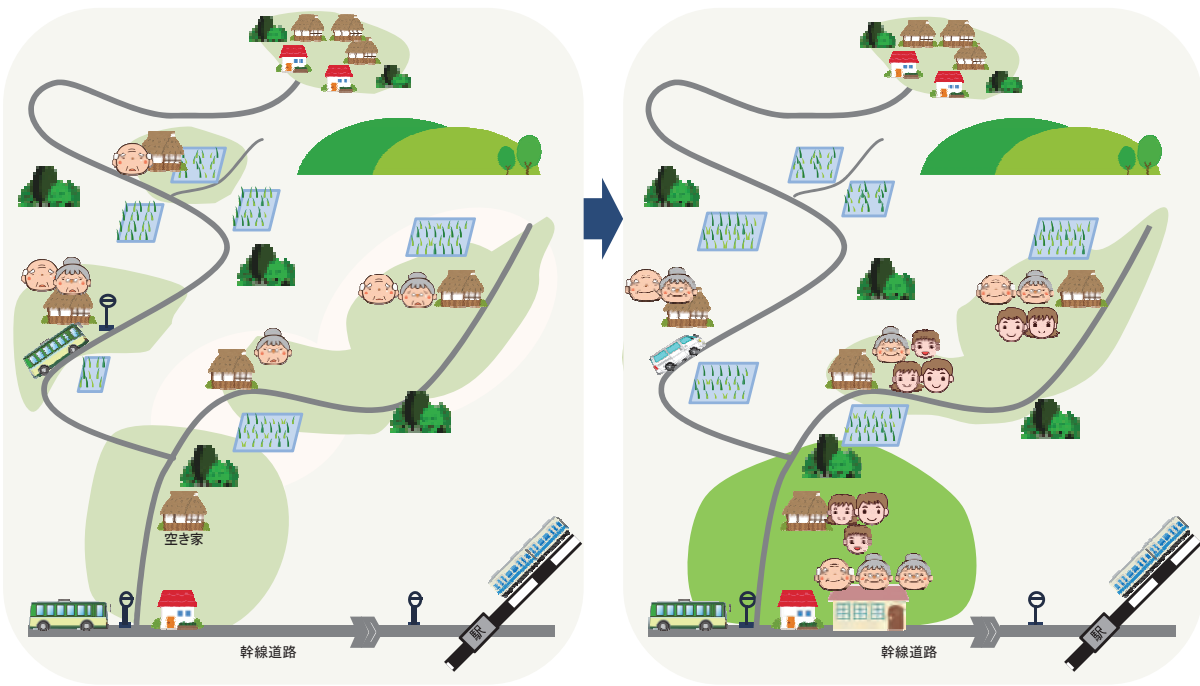


- 人口減少・少子高齢化が進む集落において住民の日常生活に対する不安の解消を図るため、暮らしやすい環境や地域の活力、コミュニティの維持・向上の方策として、安全で安心して地域の人々が暮らせるような取組を検討します。
- 検討にあたっては長期的な視点を大切に、地域の方々と慎重に必要性・実現性を検討します。

移動手段や生活基盤の維持、福祉サービス水準の日常生活に関する不安



暮らしやすい環境や地域の活力、コミュニティにより安全・安心な生活環境



暮らし続けられる集落のイメージ例

(立地適正化計画の策定)

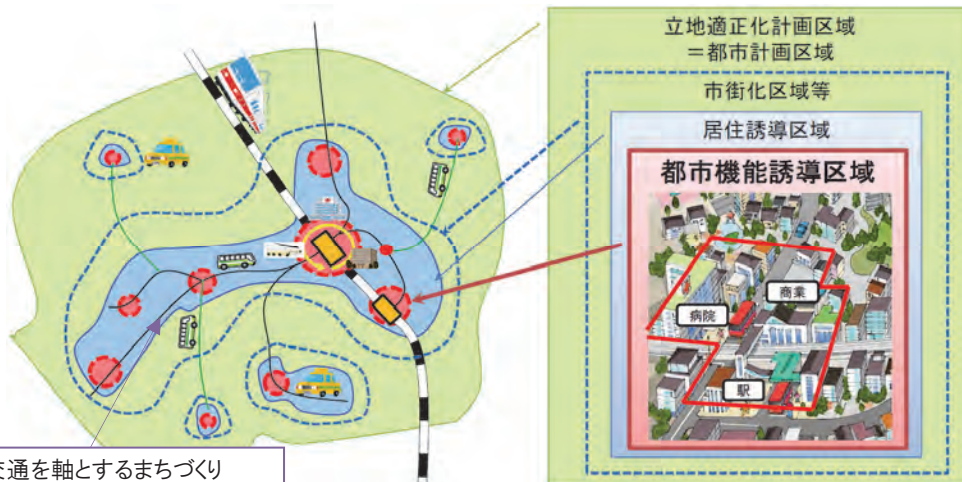
- 快適で充実した都市(生活)空間を形成し、各拠点が相互に連携した持続可能な都市構造の形成に向けて、立地適正化計画の策定や空き家対策などに取り組みます。
- 立地適正化計画の策定にあたっては、事業者、市民の意見を聞く場を設けるとともに、医療・福祉、産業、公共交通、農業、観光、防災など市内の各分野と連携を図り進めます。
- 検討にあたっては、居住や都市の生活を支える機能の誘導に加え、利用状況や地域の実情にあわせ効率化を図り、土地利用と地域交通の再編により連携しながら進めます。

立地適正化計画の策定

立地適正化計画とは都市全域を見渡した中で、居住機能や医療・福祉・商業、公共交通等の様々な都市機能*の誘導のための区域設定や誘導する機能を定めるなど、居住に関連する施設の立地の適正化に関する計画です。(都市再生特別措置法第 81 条の規定に基づく住宅及び都市機能増進施設の立地の適正化を図るための計画)

立地適正化計画には、**目指すべき将来の都市像**を示し、**区域**のほか、**以下の事項を記載**。

- ① **居住誘導区域**(人口減少の中にあっても一定のエリアにおいて人口密度を維持することにより、生活サービスやコミュニティが持続的に確保されるよう、居住を誘導すべき区域)
- ② **都市機能誘導区域**(医療・福祉・商業等の都市機能*を都市の中心拠点や生活拠点に誘導し、集約することにより、各種サービスの効率的な提供を図る区域)



立地適正化計画のイメージ

出典:国土交通省ホームページ

市街地における居住環境向上

- ・市街地における居住や都市の生活を支える機能の誘導を促進するため、立地適正化計画の策定・推進などにより、低未利用地*の活用などに取り組みます。
- ・また、上記に加えて、空きビル・空き家等の既存ストック*の有効活用、市民の生活環境保全に向けた空き家対策などに取り組みます。

田園地域、中山間地域における居住環境向上

- ・中山間地域における居住環境の向上を促進するため、関係施策と連携し、小さな拠点づくりやコミュニティバス*などの交通手段の確保、生活サービスや地域活動の場の確保などに取り組みます。
- ・また、上記に加えて、空き施設の利活用、市民の生活環境保全に向けた空き家対策などに取り組みます。